

環境に係る情報協議会
国営農地再編整備事業 ニセコ地区

1. 事業の概要(案)

本地区の農地は、区画が狭小で、排水不良等が生じていることから、効率的な農作業が行えず、生産性も低いため農業経営は不安定なものとなっている。

このため、本事業では、区画整理1,494haと農地造成7haを一体的に施行し、生産性の高い基盤の形成と土地利用の整序化を通じ、農業経営の合理化と効率的な土地利用を図り、農業の振興を基幹とした本地域の活性化に資することを目的としている。

◎ 受益面積:1,501ha

◎ 主要工事計画 区画整理:1,494ha、農地造成:7ha

2. 地域の環境に対する考え方

(ニセコ町田園環境整備マスタープランより)

◎ 農村環境の現状と課題

《現状》

ニセコ町は、羊蹄山、ニセコ連峰、尻別川など、大小の河川や森林を有する自然豊かな美しいまちである。これらの自然環境はまちの宝であり、良好な生活環境の形成や自然とのふれあいなど、保健・文化・教育的利用に対する町民の関心も高まってきている。

《課題》

町民自らが考える自然環境の保護や保全を前提とした環境整備の必要性の議論等を踏まえながら、自然とのふれあいを醸成できるような水と緑の環境の未来に向けた持続的な保全が求められている。

◎ 環境保全の基本的な考え方

「水環境のまちニセコ」をテーマに掲げ、「水循環」と「物質循環」の保全を基盤として、自然生態系やそこに営まれている地域生活文化を守り育てる。

3. 環境との調和への配慮

水環境のまちニセコ

～水と緑がはぐくむ国際都市ニセコ～

地域の環境保全に対する基本方針、森林や水辺環境など貴重な動植物の生息・生育環境及び景観に配慮した整備を行う。

(1) 水環境・生態系への配慮

① 下流河川の魚類等の生息環境への配慮

沈砂池設置による排水路や河川への濁水流出軽減

② 水路内の魚類等の生息環境への配慮

自然繊維植生シートによる水路法面の被覆、現況河床材の活用

③ 両生類の生息環境への配慮

森林に隣接した溜め池の工事を回避

④ 猛禽類の生息環境への配慮

河畔林の伐採を極力回避

⑤ 畦畔などに生育する植物への配慮

保全対象種の移植

(2) 景観への配慮

⑥ 景観上の重要木への配慮

シンボルツリーの伐採を極力回避